

書類6 技術者経歴書(工事) 種目【 土木 】

商号又は名称 ××建設工業(株)

種目名を記入。

建設業法又は建築士法における1級又は2級の資格を有する女性技術者の人数

1 / 1
 上記資格を有する女性技術者
 監理技術者資格を有し有効期限内に監理技術者講習を修了している資格者の人数

1 / 1
 ←いずれも登録種目に対応する建設工事に係る資格保持者のみをカウントすること。

経審	氏名	上記資格を有する女性技術者	法令による免許等		監理技術者	実務経歴
			名称	取得年月日		(過去に従事した主な工事名・業務名)
○	営業所専任技術者 京都 太郎		一級土木施工管理技士	H3.5.15	○	××川改修工事他
○	京都 花子	○	二級土木施工管理技士	H22.6.20		舗装道補修工事
	滋賀 富子					排水路改修工事

書類5「技術職員名簿」に名前がある者に「○」をする。
 経審の申請時には勤務期間不足だったが、その後期間を満たした者等については「○」なしで、技術者の資格者証と、常勤雇用を確認できる書類を添付する。

1級か2級の資格を有している女性のみ○をつけるので、滋賀富子氏には○しない。上にはその人数として1と記入。
 ※種目が土木登録なら、建築や管などの技術者資格があっても、土木の資格でない者は、計上してはいけない。

資格がない場合は空欄のまま。

監理技術者資格者証と講習修了証が「有」の場合に○をつける。
 ※種目が土木登録なら、建築や管などの監理技術者資格があっても、土木の資格でない者は、○してはいけない。
 ※有効な資格者証(表裏とも)と講習終了証(表)が添付されているかを確認。
 ○した人数を、資格者の人数欄に記入。